

童話の創作を通して、奄美の子供たちの心を拓く

～ネリヤカナヤ創作童話コンクール～

鹿児島県立奄美図書館（鹿児島県奄美市） <http://www.library.pref.kagoshima.jp/>

基本データ（数値はH25年現在）

住所	奄美市名瀬古田町1-1
電話番号	0997-52-0244
人口（図書館が所在する市町村）	5万人
職員数（うち有資格者数）	15人（6人）
蔵書数	198,398冊
登録者数	25,590人
年間貸出冊数（H24）	136,663冊

目的・趣旨

未来を担う子供たちが、夢やロマンに満ちた童話を創作することで、創造力や表現力を培うとともに、豊かな心やたくましく生きる力をはぐくむ。

取組概要

- 「ネリヤカナヤ創作童話コンクール」は、県図書館協会奄美支部主催、奄美図書館共催で連携して取り組んでいる児童・生徒を対象とした創作童話コンクールである。
※ 「ネリヤカナヤ」とは、奄美に古くから伝わる言葉で、「海の彼方にある理想郷」を指し、幸せをもたらしてくれるという言い伝えがある。
- 小学生各学年、中学生、高校生の8部門に分かれて審査を行い、最優秀賞・優秀賞等の入賞作品を選考し、表彰している。



表彰式の様子

特徴

- 平成15年に創設され、平成25年度は第10回となり、奄美群島各地から278名の応募があった。
- 子供たちの作品は、ボランティアの方々のご協力を得て、大型紙芝居やパネルシアターにし、学校や親子読書会等へ貸し出している。また、作品集の刊行には、ライオンズクラブやロータリークラブ等から支援をいただいている。
- 応募全作品は製本して保存し、閲覧ができるようにしている。入賞作品は「作品集」として刊行し、閲覧・貸出を行っている。
- 入賞作品は、鹿児島県立奄美図書館の展示コーナーやホームページ、地元のラジオ放送等で多くの方に紹介している。



募集ポスター



中学生が制作した大型紙芝居



作品展示の様子

取組の成果と今後について

奄美大島の豊かな風土・自然に抱かれて育った子どもたちが、感性あふれる作品を創作し、毎年数多くの応募がある。

作品集やラジオ放送等を通じて多くの方に親しまれ、「子供の感性あふれる童話に感動した」「想像力あふれる作品から元気もらった」「今後も継続してほしい」という感想が数多く届けられている。